

第116号

# 慈光

社会福祉法人遠州仏教積善会  
救護施設 慈照園  
静岡県浜松市中区鴨江 3-4-3  
TEL 053-452-3069  
FAX 053-452-3074  
URL <http://jishoen.jp>



猛暑の中、心躍った夜でした

7月26日開催 盆踊り大会

## 「生活困窮者就労訓練事業」の利用者を受け入れました

平成 27 年 4 月から生活困窮者自立支援法が施行され、新たに生活困窮者自立支援制度が創設されました。この制度は、今まで十分に対応できなかった生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立相談支援事業等による包括的な支援を行うことにより、「自立の促進」を図ることを目的としています。

慈照園でも、平成 29 年 12 月に生活困窮者就労訓練事業の認定を受けました。

そのような中、慈照園の退園者で生活保護を受けず週 2 日就労しながら地域で生活している A さんより、就労日以外の過ごし方について相談を受けました。浜松市生活自立相談センター「つながり」に相談し、6 月から慈照園の園内作業に参加することとなりました。生活状況、就労状況を確認し、リズムを整えることができるよう助言、支援を提供しました。2 か月後、A さんは生活保護受給となったため、この事業の利用を終了し、現在は通所事業の利用者として利用継続しています。

今後も、生活保護支給となる選択肢を含め、自立と地域での生活ができるよう、個々の適性や能力に応じたスキルを向上すべく対応していきたいと考えています。

相談の対象となる方がいらっしゃれば、遠慮なくご連絡ください。

## 7月

7/5~7 七夕にて、短冊を飾りました。「これからどうしたいか」「欲しいものを手に入れたい」「家族への思い」「園を出たい（自立したい）」等、皆さん、思い思いに願いを書かれていました。各々の思いに対し、いい形で支援したいと願っています。



七夕会にて　願いが叶えばいいですね



養泉寺住職 櫻井成芳師の法話 観音供養にて

8/1（水）園内カラオケ大会が開催されました。日頃の練習の成果を発揮された方、緊張で力を出し切れなかつた方、様々でしたが、真剣な姿がとてもよかったです。「北の漁場」を歌った T さんが優勝され、アンコールに応えて歌ってくれました。

毎月 18 日は観音供養の日。導師をお招きし、供養と法話を行なっています。地域の方も自由に参加できますので、お時間のある方は是非ご参加ください。お待ちしております。4 面に日程を記載しています。

※18 日が土日曜の場合、日が変更になりますのでご確認ください。



カラオケ大会優勝者の T さん

## 8月



鴨江西町納涼祭り　盆踊りで活躍する利用者さん

8/4（土）鴨江西町納涼祭りに 5 名、8/5（日）鴨江北町納涼祭りに 21 名の利用者が参加し、日ごろ練習している盆踊りにて祭りを盛り上げました。利用者の O さんは、「地域の皆さん役に立てることは嬉しいし、浴衣で踊れて楽しいです」と話していました。今後も頑張って参加します♪



鴨江北町納涼祭り 慈照園の出店

8/27（月）利用者向けの研修「あすなろ講座」にて、講師に保健師さんをお招きし「熱中症対策について」「たばこの害を考えてみよう」というテーマでお話を聞いていただきました。熱中症については予防策を中心に、たばこについては害になる物質について、具体的に説明してくださいました。

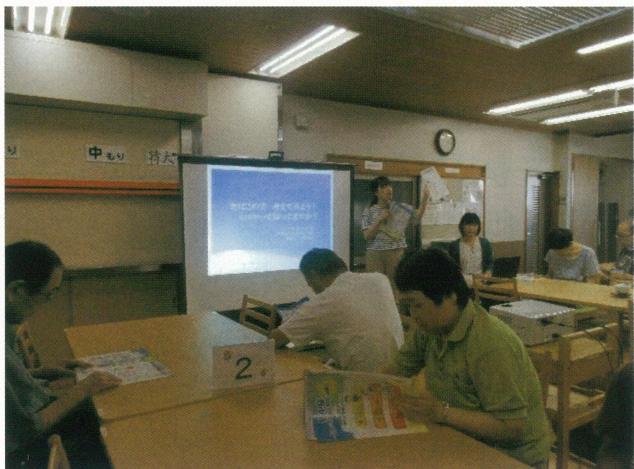
## 9月



避難訓練 西小学校まで隊列歩行しました

9/14（金）慈照園主催の地域サロン事業として、清風寮、讃栄寮、慈照園の利用者 11 名、職員 4 名が参加し、県居協働センターの調理室で「料理教室(カレー)」が行われました。居宅訓練利用者が中心となり、他施設との交流が図れ、有意義な時間となりました。

8/5（日）鴨江北町納涼祭りにて、子どもさん向けの出店にて参加しました。「福引千本つり」「スーパーボールすくい」を 1 回 100 円で提供しました。大盛況で、日が暮れる前には完売でした。今年は格別に暑かったため、バテバテでしたが、地域に貢献できる喜びをかみしめたひとときでした。



あすなろ講座 保健師さんのわかりやすい説明

9/3（月）地域の自治会の方々の協力をいただき、地震発生を想定した防災（避難）訓練を行いました。全員で避難経路を確認しながら、西小学校まで隊列を組んで避難しました。慈照園自体、福祉避難所の指定を受けています。いざという時に地域の役に立てるよう、相談支援できるよう取り組んでまいります。



栄養士の指導もあり、手際よくできました

# こだま「健康寿命への思い」

西部地区民生委員児童委員 田中 利勝

先日、浜松市のホームページを覗いていると、健康寿命日本一の記事が目に入ってきました。

浜松市は、日本 20 大都市（政令市 19 と東京都）の中で、浜松市が男女共に健康寿命日本一に輝いているのです。

2016 年の発表で、健康寿命は男性が 73.2 年、女性は 76.2 年となっています。

この調査は、厚生労働省の研究機関が 3 年に 1 度、調査結果を発表しています。更に特筆すべきは、浜松市が 3 期連続で健康寿命日本一になっているのです。

健康寿命延伸のポイントは 3 つあります。

1.栄養（食・口腔機能） 2.運動 3.社会参加です。

この 3 つが相互に関わり、相乗効果が生まれる事で、健康寿命の延伸につながる様です。

来年は、3 年毎に統計が発表される年にあたります。また浜松市が健康寿命日本一に輝くことを願い、これからも健康に留意し、地域社会との関りを持ち続けたいと思います。



## 観音供養

毎月十八日は観音様のご縁日です。導師様にご供養と法話を頂きました。

7月 養泉寺 櫻井 成芳様

8月 安養寺 宇井 孝延様

9月 萬福寺 野崎 正博様

## 《今後の予定》

10/18 学園寺 村松 晃雄様

11/16 隨縁寺 鶴見 勝円様

12/18 龍泉寺 白井 竜之様

※都合により日の変更がある場合があります。ご了承下さい。

苦情解決状況 平成30年7月~9月		
所属	内 容	てんまつ
男性 利用者	入所して間もなく、生活に少し慣れただところで、これからの生活の目標を見出したい。	生活相談会相談会で、第三者委員に病気のこと、今までの生活のことを含めて、話を聞いていただいた。これからの希望を話すことができた。
男性 利用者	訴えがあり、行動で示すが、自分から訴えることができない。話す機会を設けることで不安解消につなげたい。	生活相談会で、第三者委員に話を聞いていただいた。活動への助言と心の持ちようについても助言していただいた。家族の話にていい表情をみせることができた。

9/18現在 希望:要望:2件(2件解決)

お世話をなっています	
【ボランティア】	
生け花・茶道クラブ	将棋クラブ
左右田 慧子様	間渕 秀明様
詩吟クラブ	書道・ペン習字
鈴木 八重子様	松原 正英様
飯田 健久子様	ヨーログクラブ
三ツ矢ミホ子様	山内 亞紀子様
健康体操・外出支援	(N) 日本アニマル
稻垣 久美子様	セラピー協会浜松本部
萩原 裕二様	

## 【編集後記】

記録的な猛暑と、気象災害。私たちは今、何に取り組まなければいけないのか、改めて考えさせられる夏でした。被災された地域の復興を願ってやみません。

11月3日（土）午前中に感謝の集いを行ないます。是非、慈照園を見学ください。お待ちしています。

写真・氏名は本人の同意の上掲載しています。

